

生徒ならびに保護者の皆様へ

秀明大学学校教師学部附属
秀明八千代中学校・高等学校
校長 富谷 利光

インターネットの使用について（重要）

世界的な困難の解決のため、世界中で外出を控える中で、不自由な生活に対するストレスも各所で高まっていることと思われます。また、分断された交友関係をつなごうと、SNS等のインターネットを通じたコミュニケーションの利用がいつそう盛んになるとともに、休校中の学校と家庭との連絡、生徒の学習においてもインターネットが大きな役割を果たしています。

こうした状況の中で、心配されるのはインターネットの不適切な使用です。本校では、かねてよりスマートフォン等を用いたインターネット上でのコミュニケーションに警鐘を鳴らし、学校での使用はもとより、学校外での使用にも生徒たちの安全な生活を守るため制限をかけてきました。しかし、近年のAIの飛躍的な進化により、状況は一変しつつあります。「デジタルタトゥー」という言葉で表されるように、インターネット上のコメント・画像・動画等は半永久的に消えません。また、スマートフォンの携帯・使用に伴う日常的な行動の結果として、位置情報、顔認識、検索履歴、閲覧・視聴履歴も半永久的に記録されます。そして、AIはこれらを目的に応じて瞬時に収集・解析することができるようになりつつあります。たとえば、就職試験の参考情報として、アメリカではすでに受験者が使用しているSNSを申告させて、過去の履歴を検索し、信頼できる人物かどうかを判断しているそうですが、今後AIが進化すれば、過去にSNSでいじめをしたり、不適切な動画を投稿したり、不適切な時間に不適切な場所に行ったりしたことを、試験官はつぶさに閲覧することができるようになります。その場の雰囲気や気分で行ってしまった過ちとして、謝罪をし相手が許してくれれば解決するのは今現在までのことです。AIは見逃してはくれず、生涯消すことのできない経歴として、不利益が自分だけではなく、家族にも一生ふりかかります。

自分自身の将来のために、家族を含めて善悪の判断のもとインターネット上で不適切な言動は絶対に行わないよう、インターネットの現実を今すぐ認識することが重要です。

そして、そのインターネットの現実を踏まえて、今すぐに適切な言動を心掛けましょう。これから先、身近な人たちや今後出会う人たち、直接出会うことのない人たちに向けて適切な言葉を発し、インターネットで適切な検索・視聴をし、スマートフォンを携帯して適切な行動をし続ければ、AIがあなたを適切な人物だと格付けしてくれるでしょう。

世界中で、現在危機にある人たちへの応援メッセージが盛んに発信されています。発信している人も、何らかの危機にあつての行動で、決してAIに高く評価してもらうために行っているのではないのですが、そうした善意をAIは静かに見守っているのです。本校の校歌に、「きょうも未来の声が呼ぶ」とあります。未来のAI、あるいは未来の自分が呼ぶ声にこたえて、生徒の皆さんが、そうした善意の人たちの列に加わることを心より祈っています。